

# 東西吉良氏の対立(一)

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

室町時代になると、庶流である東条吉良氏は「下吉良」と呼ばれるようになりまし。常は吉良荘に在国していましたが、5年目ごとに上洛して2年在京し「上洛ノ年八建仁寺大統院久昌院内」を居としていました。東条吉良氏は足利一門として丁重な扱いを受けていましたが、吉良両家が仏事に寄進した記事に西条吉良氏のみ「殿」の敬称が記されていることから、実際には西条吉良氏と同等に扱われていなかったことが分かります。このころ「東条西条つねに御中よからず」とあるように、東条吉良氏は西条吉良氏の家臣らと友好的ではなく、応永19(1442)年には、八幡山で西条勢6人討ち死にとあります。

嘉吉元(1441)年6月には、反幕府の態度を取る関東公方足利持氏の仲間に、東条吉良氏に加わっていたことが露見しそうになると、將軍を恐れ行方をくらましたといわれています。西条吉良氏が足利一門として政治的役割を果たしていたためか、東条吉良氏は関東公方に味方するという関東よりの立場でした。しかし、長祿2(1458)年には、東条吉良義藤は持氏の子成氏討伐のため関東出陣の事を相国寺塔頭鹿苑院内の蔭涼軒主に申し送っています。その後、義藤は幕府の実力者の山名持豊の婿となり、京都との結び付きを強め、寛正6(1465)年には將軍義尚に太刀を献上しています。

吉良両家が対立していたため、吉良荘の地侍たちは、独自の行動に出るようになっていきました。寛正6年には、額田郡で反幕府・守護の反乱事件があり、戦国の動乱期へと突入していくのでした。

# キッズアルバム



鈴木 結人くん  
(南中根町)

平成25年2月生まれ  
いつも笑顔がありがとう。優しくすてきな男の子に育ってね♡



板倉 陽花ちゃん  
(徳次町)

平成25年2月生まれ  
わが家の太陽のはるちゃん。笑顔で元気に大きくなってね♡



鈴木 大志くん  
(徳次町)

平成24年2月生まれ  
すごく気が利く大志！ずっとステキな笑顔でみんなを癒やしてね♡



山下 結子ちゃん  
(一色町)

平成24年2月生まれ  
外で遊ぶのが大好きな結子ちゃん♡いっぱい遊んで大きくなってね。



永谷 倫ちゃん  
(徳永町)

平成24年2月生まれ  
いつも笑顔のりん♡みんなに愛される素直な子に育ってね♪



鶴田 千歳くん  
(上矢田町)

平成25年2月生まれ  
千歳の成長が楽しみです。これからもいっぱい思い出をつくろうね。



市川 日葵ちゃん  
(一色町)

平成24年8月生まれ  
日葵の笑顔が癒やします。元気でかわいい女の子になってね♡



稲垣 斗真くん  
(吉良町)

平成25年2月生まれ  
車が大好きな斗真くん☆体も心も大きな男の子になろうね♡

